

第36回 原子力委員会臨時会議議事録

1. 日 時 1995年9月22日（金）10：30～

2. 場 所 委員会会議室

3. 議 題

- (1) 動力炉・核燃料開発事業団大洗工学センターの原子炉施設の設置変更
(重水臨界実験装置及び高速実験炉原子炉施設の変更)について（答申）
- (2) 日本原子力発電株式会社敦賀発電所の原子炉施設の設置変更（1号原子炉施設の変更）について（諮問）
- (3) 浦野大臣の第39回IAEA総会出席等について
- (4) その他

4. 審議事項

- (1) 議事録の確認

第34回原子力委員会定例会議議事録（案）及び第35回原子力委員会定例会議議事録（案）が了承された。

- (2) 動力炉・核燃料開発事業団大洗工学センターの原子炉施設の設置変更
(重水臨界実験装置及び高速実験炉施設の変更)について（答申）

平成6年11月2日付け6安（原規）第9号（平成7年7月13日付け7安（原規）第189号をもって一部補正）をもって諮問のあった標記の件に関する核原料物資、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第26条第4項において準用する同法第24条第1項第1号、第2号及び第3号（経理的基礎に係る部分に限る。）に規定する基準の適用については妥当なものと認め、内閣総理大臣あて答申することとした。

注）本件は、重水臨界実験装置においては、未臨界度測定実験の実験範囲の拡大のため、原子炉本体及び計測制御系統施設の一部改造を行うものであり、高速実験炉原子炉施設においては、照射性能の向上のため、原子炉本体、原子炉冷却系統施設及び計測制御系統施設の構造及び設備を変更し、熱出力は140MWに上昇させるものである。

- (3) 日本原子力発電株式会社敦賀発電所の原子炉施設の設置変更（1号原子炉施設の変更）について（諮問）

平成7年9月6日付け7資庁第7567号をもって通商産業大臣から諮問を受けた標記の件について、通商産業省から説明がなされ、引き続き審議することとした。

注) 本件は、1号炉の放射性廃棄物施設のうち、一部の設備を撤去する
ものである。

(4) 浦野大臣の第39回IAEA総会出席等について

標記の件について、事務局から、浦野大臣の1995年9月13日(水)から9月20日(水)までの8日間のスウェーデン及びオーストリアへの海外出張における第39回IAEA総会での政府代表演説並びにスウェーデン・タム教育大臣、IAEA・ブリックス事務局長、フランス・デスカタ原子力庁長官、韓国・鄭科学技術処長官及び米国・オレアリー・エネルギー省長官との会談の概要等について報告があった。